

## 只見町ネイチャーポジティブ宣言 趣旨

「ネイチャーポジティブ」は、「2020 年を基準として、2030 年までに自然が損なわれるようなことを食い止め、回復させ、2050 年までに完全な回復を達成し、自然と共生する社会を実現する」目標で、現在の世界的な社会目標となっています。

私たちの日々のくらしや経済活動は、自然の様々な恵み(食料、エネルギー、きれいな空気と水、鉱物、医薬品、自然災害からの安全、レクリエーションや文化・精神面の豊かさなど)によって支えられています。しかし、人間の経済活動が自然環境を損ない、現在かつてないスピードで生き物たちが絶滅している現実があります。このままでは、私たちの日々の暮らしも経済活動も大きな損失をうけることは確実とされています。そうならないために「ネイチャーポジティブ」という目標を掲げ、これまでの自然環境保全の取り組みだけでなく、日々のくらしから経済活動までの全てにまたがって自然への配慮を促していくことで、人も自然も豊かに暮らせる世界を実現しようとしています。そして、「ネイチャーポジティブ」の目指す自然と共生する社会の実現はユネスコエコパークに共通する目標です。

そこで、只見ユネスコエコパーク登録 10 周年を迎えた今年、「只見町ネイチャーポジティブ宣言」を発出することで「ネイチャーポジティブ」の取り組みに参画し、その実現を目指すとともに、人と自然が共に豊かに暮らす地域づくりをより力強く進めていきます。